

令和4年 第1回天城町議会定例会

第 5 日

令和4年3月25日（金曜日）



令和4年第1回天城町議会定例会議事日程（第5号）

令和4年3月25日（金曜日）午前10時開議

開議			
○日程第1	議案第17号	令和4年度天城町一般会計予算について	委員長報告
○日程第2	議案第18号	令和4年度天城町国民健康保険事業特別会計予算について	委員長報告
○日程第3	議案第19号	令和4年度天城町介護保険事業特別会計予算について	委員長報告
○日程第4	議案第20号	令和4年度天城町後期高齢者医療事業特別会計予算について	委員長報告
○日程第5	議案第21号	令和4年度天城町徳之島ダム小水力発電特別会計予算について	委員長報告
○日程第6	議案第22号	令和4年度天城町水道事業会計予算について	委員長報告
○日程第7	陳情第8号	天城町立岡前小学校与名間分校新校舎建設について	委員長報告
○日程第8	陳情第9号	徳之島地区合同選果場建設について	委員長報告
○日程第9	議会運営委員会の閉会中の所掌事務の継続調査について		
○日程第10	常任委員会の閉会中の所管事務の継続調査について		
○日程第11	議員派遣予定の件について		

令和4年第1回天城町議会定例会議事日程（第5号の1）

令和4年3月25日（金曜日）

- 追加日程第1 議案第23号 令和3年度天城町一般会計予算補 町長提出  
正（第11号）について  
閉会

1. 出席議員（14名）

議席番号	氏名	議席番号	氏名
1番	平岡寛次君	2番	喜入伊佐男君
3番	吉村元光君	4番	奥好生君
5番	昇健児君	6番	大吉皓一郎君
7番	久田高志君	8番	秋田浩平君
9番	上岡義茂君	10番	松山善太郎君
11番	武田正光君	12番	前田芳作君
13番	平山栄助君	14番	柏井洋一君

1. 職務のため議場に出席した事務局職員の職氏名

議会事務局長 柚木洋佐君      議会事務局書記 實村健太君

1. 説明のため出席した者の職氏名

職名	氏名	職名	氏名
町長	森田弘光君	教育長	院田裕一君
教委総務課長	豊島靖広君	会計課長	中村慶太君
社会教育課長	和田智磯君	総務課長	袴清次郎君
くらしと税務課長	関田進君	企画財政課長	福健吉郎君
けんこう増進課長	碓本順一君	建設課長	宮山浩君
水道課長	野村秀行君	農業委員会事務局長	芝健次君
農政課長	山田悦和君	農地整備課長	大久明浩君
長寿子育て課長	森田博二君	商工水産観光課長	中秀樹君
選挙管理委員会書記長	米田俊朗君	総務課長補佐	宇都克俊君

△ 開議 午前10時00分

○議長（柏井 洋一議員）

おはようございます。これから本日の会議を開きます。  
直ちに本日の日程に入ります。

- △ 日程第1 議案第17号 令和4年度天城町一般会計予算について
- △ 日程第2 議案第18号 令和4年度天城町国民健康保険事業特別会計予算について
- △ 日程第3 議案第19号 令和4年度天城町介護保険事業特別会計予算について
- △ 日程第4 議案第20号 令和4年度天城町後期高齢者医療事業特別会計予算について
- △ 日程第5 議案第21号 令和4年度天城町徳之島ダム小水力発電特別会計予算について
- △ 日程第6 議案第22号 令和4年度天城町水道事業会計予算について

○議長（柏井 洋一議員）

日程第1、議案第17号、令和4年度天城町一般会計予算について、日程第2、議案第18号、令和4年度天城町国民健康保険事業特別会計予算について、日程第3、議案第19号、令和4年度天城町介護保険事業特別会計予算について、日程第4、議案第20号、令和4年度天城町後期高齢者医療事業特別会計予算について、日程第5、議案第21号、令和4年度天城町徳之島ダム小水力発電特別会計予算について、日程第6、議案第22号、令和4年度天城町水道事業会計予算について、以上6件を一括議題とします。

これより委員長の報告に入ります。

まず、総務文教厚生常任委員長の報告を求めます。昇健児君。

○総務文教厚生常任委員長（昇 健児議員）

それでは、総務文教厚生常任委員会報告をいたします。

令和4年第1回定例会において、議題となりました、議案第17号 令和4年度天城町一般会計予算のうち総務文教厚生常任委員会に付託を受けた案件及び議案第18号 令和4年度天城町国民健康保険事業特別会計予算、議案第19号 令和4年度天城町介護保険事業特別会計予算、議案第20号 令和4年度天城町後期高齢者医療事業特別会計予算の審査の経過と結果について、ご報告致します。

当委員会は、第1回目の委員会を3月11日、金曜日、本会議終了後、全委員出席のもと、委員会を開催しました。

まず、付託を受けました案件の所管課長・書記長に出席を求め、審査日程について協議しました。

その日程は、3月14日、午前10時から、総務課、終了後、企画財政課、終了後、選挙管理委員会・監査。

3月15日、午前9時から、くらしと税務課、終了後、会計課。

3月16日、午前9時から、けんこう増進課、終了後、長寿子育て課、終了後、教育委員会・総務課、終了後、社会教育課。

3月17日、午前9時から、社会教育課、現地調査の場所については委員会中に調整することにしました。

3月23日、午前10時から、委員会まとめとすることに決定しました。

3月14日、第2回目の委員会を全委員出席のもと、午前10時から、委員会室において、総務課の審査を行いました。

課長及び担当職員の出席を求め、令和4年度天城町一般会計歳入歳出予算についての説明を求めました。総務課の歳入予算総額は、4千427万1千円、歳出予算総額は、7億4千236万8千円であり、それぞれの内容の説明を受けました。

引き続き質疑に入り、その主なものとそれに対する答弁の要旨は次のとおりです。

まず、「地域おこし協力隊起業支援補助について説明を。」との質疑に対し、「昨年12月末に退職した隊員が4月以降三京集落に、自然体験や教育学習が提供できる取り組みを行うということで、補助金100万円の予算を計上しています。」との答弁でした。

次に、「建物貸付収入の旧保健福祉センターの奄美医療生活協同組合、旧兼久地区振興センターの南恵会への貸付の浄化槽や電気代、水道使用料等について説明を。」との質疑に対し、「浄化槽、電気代、水道代等は借りている団体において支払いをしています。」との答弁でした。

次に、「町民ホールの木製チェア製作手数料の説明を。」との質疑に対し、「幅は2mで3・4人掛けを予定しています。背もたれ付きで肘掛けがあるタイプを4脚、肘掛けのないタイプを4脚、計8脚を予定しています。」との答弁でした。

次に、「備品購入費のドライブレコーダー購入6台分の説明と公用車は何台か。」との質疑に対し、「公用車として重機2台を含めて全62台です。54台が設置済になっていますので残り6台を設置すれば完了となります。」との答弁でした。

総務課終了後、企画財政課の審査を行いました。

課長及び担当職員の出席を求め、令和4年度天城町一般会計歳入歳出予算についての説明を求めました。企画財政課の歳入予算総額は、44億8千698万6千円、歳出予算総額は、11億9千622万9千円であり、それぞれの内容の説明を受けました。

引き続き質疑に入り、その主なものとそれに対する答弁の要旨は次のとおりです。

まず、「PR活動委託、SUMOUKAびとによるPR活動について、内容の説明を。」との質疑に対し、「実際に天城町に1ヶ月ぐらい住んでいただいて、移住体験活動や集落の行事等を東京や大阪でPR活動していただく事業です。」との答弁でした。

次に、「空き家改修費補助金で700万（7件）とあるが計画の内容説明を。」との質疑に対し、「令和3年度の空き家改修は、岡前1件、浅間3件、西阿木名旧町営住宅2件、松原1件、平土野2件の合計9件でした。町民の方が3名、Iターン者2名、Uターン者1名が入所済で、現在3件が工事中です。令和3年度の実績を参考にし、令和4年度の計画を7件としました。」との答弁でした。

次に、「ふるさと納税カタログ制作委託とSNS投稿運用委託について、内容の説明を。」との質疑に対し、「ふるさと納税カタログを制作することで返礼品のPRがより詳しく行えると考えております。SNSの投稿運用委託については、現在天城町のふるさと納税用フェイスブックページがありますが、より発信力を高めるため委託を行います。また、SNSを使ったWEBの広告の運用を行います。」との答弁でした。

次に、「ふるさと納税の人気返礼品は何か説明を。」との質疑に対し、「寄付額6万円のフルーツ定期便が人気があります。パッションフルーツが6月・7月、マンゴーが8月、ドラゴンフルーツが9月、メロンが12月、タンカンが2月・3月、島バナナは用意でき次第届ける返礼品となります。その次は焼酎などで、1月から3月まではジャガイモも人気返礼品です。」との答弁でした。

次に、「一般コミュニティー助成事業の内容の説明を。」との質疑に対し、「宝くじ助成金で兼久と当部の2集落分です。兼久集落は机や椅子、扇風機など、当部集落はクーラー、机、椅子などの備品を購入する予定です。」との答弁でした。

次に、「移住・定住促進事業費のお帰りのさい住宅改修補助の説明を。」との質疑に対し、「お帰りのさい住宅改修補助については、Uターン者が対象で転入前及び転入届提出後から1年以内で申請が可能です。実家が空き屋でリフォームしたい時に利用して頂く補助金で、50%補助で100万円が上限となります。」との答弁でした。

次に、「ウェルカムあまぎ引越費用補助金の対象条件等の説明を。」との質疑に

対し「移住者を対象として、引越費用の50%補助で5万円が上限となります。」との答弁でした。

企画財政課終了後、選挙管理委員会・監査の審査を行いました。

書記長の出席を求め、令和4年度天城町一般会計歳入歳出予算についての説明を求めました。選挙管理委員会の歳入予算総額は、782万7千円。歳出予算総額は、2千734万5千円、監査の歳入予算総額は、0円。歳出予算総額は、190万7千円であり、それぞれの内容の説明を受けました。

引き続き質疑に入りましたが、特に質疑はありませんでした。

以上で、第2回目の委員会は終了としました。

3月15日、第3回目の委員会を全委員出席のもと、午前9時からくらしと税務課の審査を行いました。

課長及び担当職員の出席を求め、令和4年度天城町一般会計歳入歳出予算についての説明を求めました。

くらしと税務課の歳入予算総額は、5億7千631万4千円。歳出予算総額は、3億6千565万9千円であり、それぞれの内容の説明を受けました。

引き続き質疑に入り、その主なものとそれに対する答弁の要旨は次のとおりです。

まず、「収納対策費の関西出張26万2千640円の具体的な内容と何件を対象としているのか、何名で行くのか説明を。」との質疑に対し、「関西出張に関しては、職員の2名体制です。今現在の滞納者40名ほどが対象者となっています。関西徴収と予算は計上していますが沖縄県、埼玉県、神奈川県も増えてきています。調査次第で成果が得られそうな方面の出張徴収をしたいと思います。」との答弁でした。

次に、「費用対効果は。」との質疑に対し、「出張徴収は納付を促すだけでなく、滞納者の生活実態を把握し、差押えの対象であるか否かを判断するためにも必要なものであると考えています。また、出張徴収時には納付がなかった場合でも、後日連絡をいただいております。帰島した際などに役場へ納付に来て頂くこともあります。」との答弁でした。

次に、「合併処理浄化槽設置補助60基とあるが設置率は何%か、未設置の世帯を課内で把握はしているのか説明を。」との質疑に対し、「令和2年度実績で51%です。単独槽においては把握はしていますがくみ取り世帯は把握は出来ていません。周知の方も強化していきます。」との答弁でした。

次に、「クリーンセンター新施設基本構想策定に関する委託料について説明を。」との質疑に対し、「令和17年の新設に向けて基本構想の策定を行う為の予算です。2年間をかけて基本構想、成果物を作成する予定としていますのでそれに

対する業務委託で、基本構想を策定する上で測量など、必要な調査を行う費用として予算計上しました。」との答弁でした。

くらしと税務課終了後、会計課の審査を行いました。

課長及び担当職員の出席を求め、令和4年度天城町一般会計歳入歳出予算についての説明を求めました。会計課の歳入予算総額は、24万4千円。歳出予算総額は、2千542万円であり、それぞれの内容の説明を受けました。

引き続き質疑に入り、その主なものとそれに対する答弁の要旨は次のとおりです。

まず、「備品購入費でプリンター購入があるがリースが良いのでは。」との質疑に対し、「リースと買取の見積りの金額を頂きました。リースが55万4千800円、買取が45万8千700円ということで買取が安いので買取としました。」との答弁でした。

次に、「財産収入の中で各金融機関の利率が違いますが有利な利率はできないか。」との質疑に対し、「利率回答書に基づいて、町内金融機関育成の為に定期預金を行っているのが現状です。」との答弁でした。

以上で第3回目の委員会を終了しました。

3月16日、第4回目の委員会を全委員出席のもと、午前9時からけんこう増進課の審査を行いました。

課長及び担当職員の出席を求め、令和4年度天城町一般会計歳入歳出予算及び特別会計歳入歳出予算についての説明を求めました。けんこう増進課の歳入予算総額は、9千895万7千円。歳出予算総額は、5億2千53万2千円。

国民健康保険事業特別会計の歳入歳出予算総額は、それぞれ、9億5千651万7千円。一般会計からの繰入金は、7千370万円。基金繰入金は、2千852万6千円。

介護保険事業特別会計の歳入歳出予算総額は、それぞれ、8億4千979万3千円。一般会計からの繰入金は、1億4千106万7千円。基金繰入金は、1千315万6千円。

後期高齢者医療事業特別会計の歳入歳出予算総額は、それぞれ、7千888万2千円。一般会計からの繰入金は、191万5千円。保健基盤安定繰入金は、3千331万5千円であり、各会計ごとに内容の説明を受けました。

引き続き質疑に入り、その主なものとそれに対する答弁の要旨は次のとおりです。

まず、「備品購入費の配食車購入について何台購入するのか説明を。」との質疑に対し、「車両の老朽化の為に令和3年度に1台購入済み、令和4年度に1台購入予定です。」との答弁でした。

次に、「配食サービスについて、物価が上昇している中で予算内でやっていける

のか説明を。」との質疑に対し、「令和3年度は、配食1食につき750円でしたが令和4年度は利用者自己負担は変更なく400円で、今までは350円の補助額を50円値上げし400円、配食1食は800円となります。」との答弁でした。

次に、「施設介護サービス給付費と後期高齢者医療広域連合納付金等のレセプトチェックと介護サービスが実際に行われているのか、またチェック体制はどうなっているのか。」との質疑に対し、「特別養護老人ホームは県の管轄になります。県が指定をし、県が実地指導や集団指導を行っています。1日ごかりで施設内や介護状況のチェック、書類チェックの監査があります。町は事故報告を受けて、施設から聞き取りを行い改善報告書を出して頂きます。人員配置が法律で決められているので、守っていない場合は減算になります。短時間労働などの工夫をして、基準を守るようにしています。グループホームは町から出向いて年に6回推進会議などで確認や実地指導をしたり、集団指導は年1回はしています。」との答弁でした。

次に、「介護人材育成確保事業補助についての説明を。」との質疑に対し、「介護福祉士の講習をインターネットで受講し、実技指導も施設で出来るようになってるので天寿園や社会福祉協議会で受講すれば、介護福祉士の受験資格がとれます。その費用についての補助金です。」との答弁でした。

次に、「後期高齢者医療保険料、滞納している方の保険証はどうなっているのかの説明を。」との質疑に対し、「過年度に滞納がある方は、一部納付で短期証を発行し、対応しています。」との答弁でした。

次に、「介護保険料滞納者は、経過年数を過ぎれば追納も出来ないし最終的に要介護になった時にサービスは受けれないと思うが、今後の対応は。」との質疑に対し、「大きな課題となっているところです。令和4年度は徴収体制を強化し、介護サービスが必要となったときに不利益を被らないよう説明を重ね、滞納の解消に努めます。」との答弁でした。

けんこう増進課終了後、長寿子育て課の審査を行いました。

課長及び担当職員の出席を求め、令和4年度天城町一般会計歳入歳出予算、についての説明を求めました。

長寿子育て課の歳入予算総額は、3億8千174万5千円。歳出予算総額は、8億2千503万9千円であり、それぞれの内容の説明を受けました。

引き続き質疑に入り、その主なものとそれに対する答弁の要旨は次のとおりです。

まず、「放課後児童クラブ負担金、しえすたへの、しえすた岡前、喜楽の児童数は何名の予定か説明を。」との質疑に対し、「しえすたへの8名程度、しえすた岡前6名程度、喜楽は4名程度の予定です。」との答弁でした。

次に、「歳入、国庫負担金の社会福祉費負担金が2千775万1千円の増額とな

っているが説明を。」との質疑に対し、「増額の主な原因は、障がい者自立支援給付事業による重度訪問介護の利用量増加に伴うものです。」との答弁でした。

次に、「広域保育所入所措置費負担金、おもなわ保育所とあるが詳しい説明を。」との質疑に対し、「広域保育所入所措置費については、保護者が町外で仕事をしている場合に勤務先の町村にある保育施設を利用することができます。利用状況としましては、おもなわ保育園を1名が利用しています。負担金としては、月額13万円程度になります。財源内訳は、国が2分の1、県と町が4分の1となっています。」との答弁でした。

次に、「処遇改善交付金についての説明を。」との質疑に対し、「新型コロナウイルス感染症対応と少子高齢化への対応が重なる職場において、働く方々の収入の引上げを行う保育士・幼稚園教諭等処遇改善臨時特例事業となりますが、補助率は国の100%補助となっています。4月から9月分が対象期間となり、改善額としては収入の3%程度の引上げとなります。対象施設は、保育所、幼稚園、小規模保育所、放課後児童クラブとなります。」との答弁でした。

次に、「保育所の備品購入費で天井・壁掛扇風機購入で32台とあるが説明を。」との質疑に対し、「町内4保育所においてエアコンや扇風機の利用により換気を行うことや室温の調整を行うことで、感染症対策及び熱中症対策として活用していきます。」との答弁でした。

次に、「高齢者ハンドル形電動車いす購入費助成の補助率はどうなっているのか説明を。」との質疑に対し、「高齢者ハンドル形電動車いす購入費助成事業については、対象者は町内在住の65歳以上で、身体障害者手帳の交付を受けている方、歩行が困難な方、自動車運転免許証を自主返納した方等を対象としております。補助率については、購入費の3分の1で助成限度額10万円です。」との答弁でした。

長寿子育て課終了後、教育委員会・総務課の審査を行いました。

課長及び担当職員の出席を求め、令和4年度天城町一般会計歳入歳出予算、についての説明を求めました。

教育委員会・総務課の歳入予算総額は、5千836万3千円。歳出予算総額は、3億6千263万円であり、それぞれの内容の説明を受けました。

引き続き質疑に入り、その主なものとそれに対する答弁の要旨は次のとおりです。

まず、「山海留学補助金1千107万5千円とあるが増えた原因は何か説明を。」との質疑に対し、「令和3年度は13名の受入をしています。令和4年度については、与名間分校が5名、岡前小学校が2名、西阿木名小学校3名、三京分校5名、西阿木名中学校5名の合計20名となりますので、7名の増額分となります」との答弁でした。

次に、「理科教育教材購入費、230万円の詳しい説明を。」との質疑に対し、「理科の実験の道具が主な物です。水の流れ方の実験器とか、テコの実験器とか、実験の道具を購入しています。」との答弁でした。

教育委員会・総務課終了後、社会教育課の審査を行いました。

課長及び担当職員の出席を求め、令和4年度天城町一般会計歳入歳出予算についての説明を求めました。

社会教育課の歳入予算総額は、3千223万4千円。歳出予算総額は、2億1千953万2千円であり、それぞれの内容の説明を受けました。

引き続き質疑に入り、その主なものとそれに対する答弁の要旨は次のとおりです。

まず、「社会教育費、旅費の長島町フラワーロード視察とあるが説明を。」との質疑に対し、「天城町教育文化の町推進協議会会長の中から2名と職員1名で、長島町のフラワーロードを実際に見て頂いて、花いっぱいフラワーロード推進事業の活動に繋げていけたらと考えています。」との答弁でした。

次に、「看板設置手数料の教育文化の町看板4基の設置場所はどこか説明を。」との質疑に対し、「町内4基設置しますがまだ具体的な設置場所は検討中です。区長さんや関係機関と協議して決めていきます。」との答弁でした。

次に、「文化費、役務費の民謡日本一の島シート張替えの説明を。」との質疑に対し、「今の看板が風雨による劣化がありインクが薄くなってきているので更新していきます。同じメンバーをそのまま載せます。」との答弁でした。

次に、「環境整備委託料、社会教育施設とクロカンつつじ整備について説明を。」との質疑に対し、「クロカンのつつじの2ヶ所とユイの館から図書館、生涯学習推進室までの環境整備委託料です。」との答弁でした。

次に、「文化費の心の教育芸術鑑賞公演40万円とみやまふれあいコンサート55万円と市町村青少年劇場公演30万円の内容について説明を。」との質疑に対し、「心の教育芸術鑑賞公演は来年2月21日頃に小学校5年生、6年生を対象に徳之島町文化会館で開催します。みやまふれあいコンサートは7月26日天城町の防災センターでファゴット、クラリネット、オーボエの奏者がきます。市町村青少年劇場公演は11月17日に中学生を対象に落語を天城町防災センターで公演します。」との答弁でした。

社会教育課終了後、総務課のていだテラス雨水対策工事の現地調査を行い、所管部署の課長及び担当職員から説明を受けました。

以上で第4回目の委員会を終了しました。

3月23日、第5回目の委員会を全委員出席のもと、午前10時から委員会室において開催しました。

まず、これまでの審査内容について、再度確認をしたのち、議案第17号から第20号について、採決を行いました。

採決の結果、議案第17号から第20号は、賛成全員で原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

なお、以上の審査の過程で次のとおり当委員会の意見として集約決定しました。次の4点を委員会の意見として、執行部に申し入れる事が適当であると決定しましたので、議長においてよろしくお取り計らい願います。

1. 教育施設の整備については計画に沿って早急を実施すべきである。また、危険箇所についても迅速な対応を講ずるべきである。

1. クリーンセンターの建設については、令和17年度本町への新設へ向けて必要な調査基本構想の策定などを早急を実施すべきである。

1. 山海留学を含むUIターン者の受入態勢の充実を図るべきである。

1. 委員会からの申入れは事項については、真摯に対応すべきである。

以上で、総務文教厚生常任委員会の審査の経過と結果の報告を終わります。

**○議長（柏井 洋一議員）**

消毒作業のため、しばらく休憩します。再開は10時35分より再開します。

休憩 午前10時26分

---

再開 午前10時35分

**○議長（柏井 洋一議員）**

休憩前に引き続き会議を開きます。

次に、建設経済産業常任委員長の報告を求めます。平岡寛次君。

**○建設経済産業常任委員長（平岡 寛次議員）**

それでは、建設経済産業常任委員長報告をいたします。

令和4年第1回定例会において議題となりました、

議案第17号、令和4年度天城町一般会計予算のうち建設経済産業常任委員会に付託を受けた案件及び、議案第21号、令和4年度天城町徳之島ダム小水力発電特別会計予算、議案第22号、令和4年度天城町水道事業会計予算について、審査の経過と結果の報告をいたします。

当委員会は、第1回目の委員会を3月11日、本会議終了後、全委員出席の下、委員会室において開催しました。

まず、付託を受けました案件の関係課長及び局長の出席を求め、審査日程について協議しました。

その日程は、3月14日全員協議会終了後から、農政課、農地整備課。

3月15日午前10時から、水道課、建設課。

3月16日午前9時30分から、商工水産観光課、農業委員会、現地調査。

3月19日午後1時から1回目の委員会のまとめ、

3月22日午後1時から徳之島地区合同選果場建設に伴う説明会終了後から2回目の委員会のまとめとすることに決定しました。

以上で第1回目の委員会は終了しました。

3月14日全員協議会終了後から第2回目の委員会を、全委員出席の下で行いました。

初めに、農政課について、課長及び担当職員の出席を求め、本案に対する説明を求めました。

農政課の歳入予算総額は、9千204万8千円。歳出予算総額は、3億5千670万円。であり、それぞれの内容の説明を受けました。

引き続き質疑に入り、その中で主なものとそれに対する答弁の要旨は、次のとおりです。

まず、「農業総務費の負担金、補助金及び交付金に町農業青年クラブ育成として14万円が計上されているが、会員の内訳と定例会時に何を議題としているのか。」との質疑に対し、「35歳以下の男性11名、女性2名の計13名の会員で、定例会は通常月に1度開催していますが、コロナ禍や農業者ということで冬季の開催は難しい状態です。令和3年度は保育所を対象に花植え活動のボランティアや肥育について情報収集と検討を重ねております。」との答弁でした。

次に、「畜産振興費の負担金、補助金及び交付金に新設の堆肥舎等施設整備事業として1千万円が計上されているが、その事業内容について、要綱等は作っているのか。」との質疑に対し、「事業内容は、堆肥舎や堆肥盤として床及び3方の側壁をブロックやコンクリート等の不浸透性材料で築造していただく事業となります。助成額については、建築費用が個々でまちまちになると思われるので、1立米あたり5千円と統一し、50万円を上限額と考えております。1頭あたりの必要容積が4.5立米となっていますので、20頭規模の堆肥舎を整備しますと概ね上限の50万円に達することになります。屋根については、必ずしも設置の義務はなく、防水シートで覆うなどの対応でも管理基準上問題はありません。なお、現時点で要綱は作成しておりません。」との答弁でした。

次に、「農業次世代人材投資事業費で450万1千円となっており、就農準備・独立就農補助金で継続3名となり昨年より2名増えているが要件が難しくないか。作っている作物は何か。」との質疑に対し、「令和4年度の3名はそれぞれ20代が1名、30代が2名となっております。要件として、3親等内に同じ作物を作っ

ている人がいないこと、新規参入と同じリスクを負うということが大きな障壁となっています。作っている作物は、パッション、メロン、さとうきびが1名、パッション、メロン、が1名となっており、肉用牛に1名が取り組んでいます。」との答弁でした。

次に、「直売所運営準備事業費で負担金、補助金及び交付金200万円を計上しているが、RMO事業でどのような協議会を立ち上げ、どのように進めていくのか。」との質疑に対し、「現在のところ、農産物の生産者と加工業者、漁業、林業、商工会、JA、農地保全、社会福祉協議会などを検討しております。RMO事業を国へ申請中で鹿児島県からの申請は天城町のみと伺っており、定額の200万円の中で実施する予定です。その際は条例や要綱など協議会の決まり事を作る必要があると考えております。」との答弁でした。

次に、「農業センター管理運営費に需要費として修繕料201万円が計上されているが、ガラスの修繕も含まれるのか。また、備品購入費に213万3千円が計上されているが、空気清浄機等購入における計画性や畳の状態は把握しているのか。」との質疑に対し、「修繕料については、ガラスや戸車の交換、鍵、網戸の設置も含めて、宿泊棟及び施設1階全体部分を見積もっています。備品購入費の空気清浄機については、現在、海外研修生が12月から5月末までの間、宿泊をしていますが今後も受け入れが継続することを踏まえて空気清浄機9台の導入を計画しています。畳については古くなっているところもありますので今後検討が必要であると考えていますが、今回の予算には計上していません。」との答弁でした。

次に、「土壌分析を行う方は何名いるのか。また、件数は何件あるのか。」との質疑に対し、「現在2名で土壌分析を行っていますが、事務所勤務の会計年度任用職員1名も併せて、3名体制で実施可能です。令和3年度は2月末時点で、1千40件程度の申請が農家からあります。また、これまで鹿児島県が行っていた土地改良事業に係る分析を天城町農業センターにて行っております。2月末時点で144件あり、1件9千700円で受託しております。」との答弁でした。

次に、「簡易ハウス設置について、補助額を上げることはできないのか。」との質疑に対し、「令和4年度当初予算の要求段階では、補助率のかさ上げを計画しており、利用を促せるように検討していきたいと思います。」との答弁でした。

農政課終了後、農地整備課の審査を行いました。

農地整備課について、課長及び担当職員の出席を求め、本案に対する説明を求めました。

農地整備課の歳入予算総額は、1億6千587万8千円。歳出予算総額は、4億2千980万1千円。であり、それぞれの内容の説明を受けました。

引き続き質疑に入り、その主なものとそれに対する答弁の要旨は次のとおりです。

まず、「農業施設費で使用料及び賃借料が172万円、原材料費が106万2千円計上されていますが、これは畑総や多面的機能支払交付金事業地区内のところなのか。」との質疑に対し、「畑総地区内です。災害は40万円未満には適用されないのので、重機借上げや原材料費等で対応しております。現在大きく崩れている箇所については、過去40万円未満の軽微な災害が放置されたことによるものであり、草木が生え災害として適用されない例がほとんどです。これらについて一般財源で対応するため予算計上しているものです。」との答弁でした。

次に、「農業施設費に県営事業等負担金1億2千636万2千円が計上されているが、各地区の畑地かんがい事業における加入申込み状況はどのようになっているのか。工期の迫る松原、浅間等はどのようになっているのか。」との質疑に対して、「同意率として、第1浅間地区が74.7%、第2浅間地区が78.0%、第1大和城地区が77.9%、第1松原1期地区が68.7%、第1松原2期地区が67.2%となっております。兼久・大津川・瀬滝地区については、現在道路下配管工事が終了しておらず38.14%、第2大和城地区も同様に24.3%、第1南部地区も同様に18.8%となっております。松原から浅間までの地区については約70%を超えている状況となっております。」との答弁でした。

次に、「多面的機能支払交付金事業に6千120万6千円が計上されているが、確定額なのか。また広域協定運営委員会（長寿命化）について面積に2千円と0.6を乗じているがこの説明を。」との質疑に対し、「現時点では申請中のため確定ではありません。長寿命化のための活動に対する交付単価は、畑10aに対して2千円と定められていますが、実態として6割しか出せないということが県にあるので当初から6割で計算をしております。」との答弁でした。

次に、「広域協定の面積は1千251ha、瀬滝で178haとなっており合計が約1千400haとなるが、天城町農業ビジョンに載っているのが2千100haを超えているということで700haほど農地が残っているが、残っている部分是对象にすることはできないのか。」との質疑に対して、「令和4年度は令和3年度よりも対象とする農地を広くしており、池田地区一体をすべて対象とし、平和通り線と兼久の当部に向かう道の砂川一帯も含めて1千429haとなっております。畑総事業を導入した場所以外の農地、いわゆる地区外を追加することは可能であるが農業振興地域の指定を確実に受けていることが要件となります。」との答弁でした。

次に、「農業基盤整備促進事業費の工事請負費で8千340万円が計上されているが、中部、南部、北部について説明を。」との質疑に対し、「中部地区は浅間の農道整備で840万円、南部地区は千間の農道整備と県営水転兼久赤正地区内の排

水路整備で4千万円、北部地区は与名間の農道整備と排水路整備で3千500万円を計画しております。」との答弁でした。

次に、「歳入で農地費補助金の地籍調査事業費に交付金2千586万円が計上されているが、この説明を。」との質疑に対し、「交付金については、例年10月に次年度の予算要求ヒアリングが実施され、システムに面積や筆数を入力し事業費を算出しており、80%を見込んで積算しております。令和3年度の与名間と西阿木名、令和4年度の三京、当部となっております。」との答弁でした。

次に徳之島ダム小水力発電特別会計の歳入歳出予算総額は、それぞれ、4千680万3千円であり、それぞれの内容の説明を受けました。

引き続き質疑に入り、その主なものとそれに対する答弁の要旨は次のとおりです。

まず、「徳之島ダム管理費の維持管理費で発電所設備点検業務委託として400万円増額し800万円となっているが、その理由は。」との質疑に対し、「2年前の発電機故障を受け、発電機の長寿命化に向けた保全計画を作成するための委託料となっております。」との答弁でした。

以上で第2回目の委員会は終了しました。

3月15日午前10時から第3回目の委員会を、全委員出席の下で行いました。初めに、水道課について、課長及び担当職員の出席を求め、本案に対する説明を求めました。

水道課の収入予算総額は、2億6千187万9千円。支出予算総額は、2億5千495万1千円。一般会計からの繰入金、9千573万9千円であり、それぞれの内容の説明を受けました。

引き続き質疑に入り、その中で主なものとそれに対する答弁の要旨は、次のとおりです。

まず、「収入で水道料金の令和3年度収入実績9千564万円あるが、これは調定額なのか、収納率はどれくらいか。また、過去の未納や滞納分は。」との質疑に対し、「調定額となっており、現段階での収納率は87%となっております。流動資産の中の未収金という項目で滞納分4千592万308円を計上しております。」との答弁でした。

次に、「原水及び浄水費の委託料について、水道施設電気設備保守点検で52万2千500円とあるがこの説明を。」との質疑に対し、「毎年、各浄水場の濁りを水質計器を使用し確認していますが今回導入する水道施設電気設備は、それを制御する電気板等の保守点検です。10年を経過した浄水場が増えているため基盤等の電気設備が正常に稼働しているかを確認するための点検です。」との答弁でした。

次に、「総係費の検針委託料で442万800円が計上されているが、牛舎の水道

メーター設置状況はどのようにになっているのか。」との質疑に対して、「過去に農政課畜産係と協力をして調査をした経緯はありますが、はっきりと確認できていない状況です。今後調査等を検討します。」との答弁でした。

水道課終了後、建設課の審査を行いました。

建設課について、課長及び担当職員の出席を求め、本案に対する説明を求めました。

建設課の歳入予算総額は、3億7千865万4千円。歳出予算総額は、8億339万5千円であり、それぞれの内容の説明を受けました。

引き続き質疑に入り、その主なものとそれに対する答弁の要旨は次のとおりです。

まず、「歳入の土木費使用料の住宅使用料滞納繰越分374万4千円の内訳は。」との質疑に対し、「令和3年度現年度分の滞納額を含めて4千680万円の調定額を予想しており、うち8%の374万4千円となります。件数は現在4千939件、人数は101人です。」との答弁でした。

次に、「空港管理費と気象業務管理費の国や県からの委託費に対して、空港管理費が1千万円ほど、気象業務管理費が200万円ほど町の持ち出しのようにみえるが、いろいろな経費の中で節約して委託費に近づけるような努力は出来ないのか。」との質疑に対し、「歳入として県からの徳之島空港管理委託金があり、天城町は4千380万8千円となっており、昨年より100万円ほど増額となっています。830万円が持ち出しとなっており、令和4年度は5千100万円を要求していますが要求額に対して、15%減額できています。」との答弁でした。

次に、「前野・岡前横断線改築事業費の工事請負費が2千200万円、公有財産購入費が300万円あるが工事場所と工事内容、距離についての説明を。」との質疑に対し、「令和3年度に岡前橋の改築を発注し、全長1kmのうち岡前橋から北側に100mほど道路の改良を考えております。」との答弁でした。

次に、「平和東線改築事業費の工事請負費が6千960万円計上となっているが工事場所と工事内容、距離についての説明を。」との質疑に対し、「現在発注している1工区と2工区の距離は約160mとなっており、令和4年度は200mを予定し、600mが残る予定です。」との答弁でした。

次に、「平土野地区水路改修工事費の委託料で600万円が計上されているが、具体的な場所はどこか。」との質疑に対し、

「港から港公園を通り県道を超え、旧保健福祉センター付近までとバイパス通りまでとなっており、現場の現状として、2m角の3面水路を使用し蓋をする形で道を通しているようで、底板に穴が空き道路が数回陥没しているので1度流末から調査したいと考えています。」との答弁でした。

次に、「空き家再生等推進事業費で新たに空き家住宅解体補助金150万円が計上されているがその説明と、現在町内で解体の必要性がある件数は把握しているか。」との質疑に対し、「民間への間接補助となり、解体に要する費用の8割を補助対象費とし、その内の半分を町と国で補助するという制度です。補助額の半分を国、もう半分を町から出すという内容です。令和2年度にふるさと創生室が実施した空き家調査の実績に基づき年間3件ほど実施する予定で予算計上しております。」との答弁でした。

次に、「都市計画総務費の委託料で177万1千円が計上され、都市計画マスタープラン更新業務委託とあるがこの説明を。」との質疑に対し、「都市計画法で都市計画区域がある市町村は作成すると定められており、概ね20年間に渡る都市計画の基本計画となります。前回町では20年前に作成しており、その更新をしなければなりません。」との答弁でした。

以上で、第3回目の委員会は終了しました。

3月16日午前9時30分から、第4回目の委員会を全委員出席のもとで行いました。

初めに、商工水産観光課について、課長及び担当職員の出席を求め、本案に対する説明を求めました。

商工水産観光課の歳入予算総額は、1億2千59万8千円。歳出予算総額は、3億441万4千円であり、それぞれの内容の説明を受けました。

引き続き質疑に入り、その主なものとそれに対する答弁の要旨は次のとおりです。

まず、「天城町商工業応援商品券事業費の補助金1億円が計上されているが、取り組み方法としては前回と変わらないのか。」との質疑に対して、「前回、混雑を招いてしまったということもあり、他自治体の販売内容を参考にし商品券の規模は令和3年度と同様にしております。支給方法については、事前に引換券をお渡しして、人の流れがスムーズにいけるよう対応を考えております。」との答弁でした。

次に、「観光費の役務費で集落観光案内板設置手数料196万円の説明を。」との質疑に対し、「看板の大きさは、90cmかける180cmを想定し予算計上しております。記載内容、設置箇所については、集落区長と協議し製作したいと考えております。」との答弁でした。

次に、「観光費の役務費に大型望遠鏡設置手数料10万円、備品購入費にホエールウォッチングスコープ2台で200万円とあるが、この説明を。」との質疑に対し、「大型望遠鏡設置手数料は望遠鏡（ホエールウォッチングスコープ）を使う際の注意看板設置等に伴う費用となっており、ムシロ瀬の「見晴らし展望デッキ」へ1台、もう1台を犬の門蓋の展望台へ設置する予定です。」との答弁でした。

次に、「スポーツ合宿誘致対策費の備品購入費にソフトボール用バッティングマシン55万7千円とあるがこの説明を。」との質疑に対し、「現在、令和3年度にリーグ初優勝を飾ったモリ・オール・ウェーブ鹿屋というプロ女子ソフトボールチームが、徳之島合宿に前向きであり、試合がない夏場の一定期間に合宿ができればという思いで進めており、マシンが必要ということで計上しております。」との答弁でした。

次に、「あまぎ自然と伝統文化体験館整備事業で1億円が計上されているが、事務の流れについて説明を。」との質疑に対し、現在のところ、工事に関することは建設課に依頼し、毎年の補助金申請については商工水産観光課で実施する予定で考えております。また、令和4年度に計上してあります1億円については躯体工事の一部となります。」との答弁でした。

商工水産観光課終了後、農業委員会の審査を行いました。

農業委員会について、局長及び担当職員の出席を求め、本案に対する説明を求めました。

農業委員会の歳入予算総額は、1千818万3千円。歳出予算総額は、5千96万2千円であり、それぞれの内容の説明を受けました。

引き続き質疑に入り、その主なものとそれに対する答弁の要旨は次のとおりです。

まず、「農地利用最適化交付金事業費の報酬で農業委員成果実績報酬245万8千円とあるが、この説明を。」との質疑に対し、「成果実績報酬は、農地中間管理事業等に委員さんが協力を求めた面積などを想定し、アンケートの実績などを考慮して各委員に上位3分の1、間の3分の1、下位の3分の1でそれぞれの係数をかけた金額を3月に配分するというように計上しております。」との答弁でした。

次に、「農地中間管理事業費の負担金、補助及び交付金が412万6千円増額し712万6千円の計上となっているが、その理由は。」との質疑に対し、「増額理由として、これまで同額の300万円で計上していましたが、計画のエリアに沿った金額を当初予算で組むように調整しております。令和4年度は天城第1大和城山手側の全体面積が45.3町歩、うち70%の集積で2万2千円の補助金額で697万6千200円、これに農業をリタイアする方が自身の所有する畑を、機構をとおして貸し借りをする際の経営転換協力金として3件ほどの想定で補助金額が15万円、この2件の合計金額712万6千円を計上しております。」との答弁でした。

農業委員会の審査終了後、現地調査を行い、それぞれの所管部署の課長及び担当職員から説明を受けました。

建設課所管の木造住宅建設地（西阿木名）及び住宅建設予定地（三京）、農地整

備課所管の農業基盤整備促進事業（北部地区1号から3号農道のうち1号農道及び3号農道、1号から2号排水路のうち2号排水路）、商工水産観光課所管の6次産業化施設及びあまぎ自然と伝統文化体験館建設予定地をそれぞれ調査しました。

以上で第4回目の委員会は終了しました。

3月19日、土曜日、午後1時00分から第5回目の委員会を委員出席のもと、委員会室において開催し、これまでの審査について協議を行い、確認をいたしました。

3月22日、火曜日、徳之島地区合同選果場建設に伴う説明会終了後から第6回目の委員会を全委員出席のもと、委員会室において開催し、これまでの審査内容について、再度確認をしたのち、議案第17号、議案第21号、議案第22号について、採決を行いました。

採決の結果、議案第17号、議案第21号、議案第22号は、賛成多数で原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

なお、以上の審査の過程で次のとおり当委員会の意見として集約決定しました。次の4点を委員会の意見として、執行部に申し入れる事が適当であると決定しましたので、議長においてよろしくお取り計らい願います。

1. 繰越明許費が多額である。計画性を持ち、単年度執行に最大限努力すべきである。

2. 建設事業推進等においては、用地取得、移転補償等完了後、速やかに着工すべきである。

3. 6次産業化施設については、工期内竣功が不可能となった。事故繰越にはなったが、今後各種工事施工について最大限の注意を払うべきである。

4. 町単独補助事業については、要綱等に則り目的・効果を精査し適正かつ公平に実施すべきである。

以上で、建設経済産業常任委員会の審査の経過と結果の報告を終わります。

**○議長（柏井 洋一議員）**

以上で、委員長報告は終わりました。

これから、委員長報告に対する質疑を行います。質疑はありますか。

（「質疑なし」と呼ぶ者多し）

**○議長（柏井 洋一議員）**

質疑なしと認めます。

これから、議案第17号、令和4年度天城町一般会計予算について討論を行います。討論はありますか。

（「討論なし」と呼ぶ者多し）

○議長（柏井 洋一議員）

討論なしと認めます。

これから、議案第17号、令和4年度天城町一般会計予算について採決します。

この採決は、起立によって行います。

本案に対する委員長報告は、原案可決とするものです。本案件は、委員長報告のとおり可決することに賛成の方は起立願います。

（賛成者起立）

○議長（柏井 洋一議員）

起立多数です。よって、本案は原案のとおり可決することに決定しました。

これから、議案第18号、令和4年度天城町国民健康保険事業特別会計予算について討論を行います。討論はありませんか。

（「討論なし」と呼ぶ者多し）

○議長（柏井 洋一議員）

討論なしと認めます。

これから、議案第18号、令和4年度天城町国民健康保険事業特別会計予算について採決します。

この採決は、起立によって行います。

本案に対する委員長の報告は、原案可決するものです。本案は、委員長報告のとおり可決することに賛成の方は起立願います。

（賛成者起立）

○議長（柏井 洋一議員）

起立多数です。よって、本案は原案のとおり可決することに決定しました。

これから、議案第19号、令和4年度天城町介護保険事業特別会計予算について討論を行います。討論はありませんか。

（「討論なし」と呼ぶ者多し）

○議長（柏井 洋一議員）

討論なしと認めます。

これから、議案第19号、令和4年度天城町介護保険事業特別会計予算について採決します。

この採決は、起立によって行います。

本案に対する委員長の報告は、原案可決するものです。本案は、委員長報告のとおり認定することに賛成の方は起立願います。

（賛成者起立）

○議長（柏井 洋一議員）

起立多数です。よって、本案は原案のとおり可決することに決定しました。

これから、議案第20号、令和4年度天城町後期高齢者医療事業特別会計予算について討論を行います。討論はありませんか。

(「討論なし」と呼ぶ者多し)

**○議長（柏井 洋一議員）**

討論なしと認めます。

これから、議案第20号、令和4年度天城町後期高齢者医療事業特別会計予算について採決します。

この採決は、起立によって行います。

本案に対する委員長の報告は、原案可決とするものです。本案は、委員長の報告のとおり可決することに賛成の方は起立願います。

(賛成者起立)

**○議長（柏井 洋一議員）**

起立多数です。よって、本案は原案のとおり可決することに決定しました。

これから、議案第21号、令和4年度天城町徳之島ダム小水力発電特別会計予算について討論を行います。討論はありませんか。

(「討論なし」と呼ぶ者多し)

**○議長（柏井 洋一議員）**

討論なしと認めます。

これから、議案第21号、令和4年度天城町徳之島ダム小水力発電特別会計予算について採決します。

この採決は、起立によって行います。

本案に対する委員長の報告は、原案可決するものです。本案件は、委員長の報告のとおり可決することに賛成の方は起立願います。

(賛成者起立)

**○議長（柏井 洋一議員）**

起立多数です。よって、本案は原案のとおり可決することに決定しました。

これから、議案第22号、令和4年度天城町水道事業会計予算について討論を行います。討論はありませんか。

(「討論なし」と呼ぶ者多し)

**○議長（柏井 洋一議員）**

討論なしと認めます。

これから、議案第22号、令和4年度天城町水道事業会計予算について採決します。

この採決は、起立によって行います。

本案に対する委員長報告は、原案可決とするものです。本案は、委員長報告のとおり可決することに賛成の方は起立願います。

(賛成者起立)

○議長（柏井 洋一議員）

起立多数です。よって、本案は原案のとおり可決することに決定しました。

ただいま総務文教厚生常任委員長報告にありました4件、建設経済産業常任委員長報告にありました4件、計8件の意見は当議会の意見として決定し、町長に申入れすることにしたいと思えます。これにご異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者多し)

○議長（柏井 洋一議員）

異議なしと認めます。よって、当議会の意見として町長に申入れすることに決定しました。

△ 日程第7 陳情第8号 天城町立岡前小学校与名間分校新校舎建設について

○議長（柏井 洋一議員）

日程第7、陳情第8号、天城町立岡前小学校与名間分校新校舎建設についての陳情についてを議題とします。

これより、委員長の報告に入ります。

総務文教厚生常任委員長の報告を求めます。昇健児君。

○総務文教厚生常任委員長（昇 健児議員）

ただいま議題となりました陳情第8号、天城町立岡前小学校与名間分校新校舎建設における陳情について、総務文教厚生常任委員会における審査の経過と結果についてご報告いたします。

当委員会は、3月23日全委員出席のもと、委員会を開催し、付託を受けました、陳情第8号の審査を行いました。

審査過程で陳情の趣旨、理由はいずれも本町の将来を担う児童生徒に必要な不可欠な問題であり、賛同し採択すべきではとの意見が多数を占めました。

採決の結果、賛成全員でこの陳情第8号は採択すべきものと決定しました。

以上で、陳情第8号の審査の経過と結果について報告を終わります。

○議長（柏井 洋一議員）

これから、陳情第8号、天城町立岡前小学校与名間分校新校舎建設についての陳情について討論を行います。討論はありませんか。

(「討論なし」と呼ぶ者多し)

○議長(柏井 洋一議員)

討論なしと認めます。

これから、陳情第8号、天城町立岡前小学校与名間分校新校舎建設についての陳情について採決します。

この陳情に対する委員長報告は、採択です。

お諮りします。委員長の報告のとおり採択することにご異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者多し)

○議長(柏井 洋一議員)

異議なしと認めます。よって、陳情第8号は委員長の報告のとおり採択することに決定しました。

#### △ 日程第8 陳情第9号 徳之島地区合同選果場建設について

○議長(柏井 洋一議員)

日程第8、陳情第9号、徳之島地区合同選果場建設についてを議題とします。

陳情第9号、徳之島地区合同選果場建設につきましては、建設経済産業常任委員会の審査の結果、委員長より継続審査との報告がありました。

#### △ 日程第9 議会運営委員会の閉会中の所掌事務の継続調査について

○議長(柏井 洋一議員)

日程第9、議会運営委員会の閉会中の所掌事務の継続調査についてを議題とします。

議会運営委員長から、会議規則第75条の規定により、お手元に配付してあります、本会議の会期日程等議会の運営に関する事項について閉会中の継続調査の申出があります。

お諮りします。委員長からの申出のとおり、閉会中の継続調査とすることにご異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者多し)

○議長(柏井 洋一議員)

異議なしと認めます。よって、委員長からの申出のとおり、閉会中の継続調査とすることに決定しました。

#### △ 日程第10 常任委員会の閉会中の所管事務の継続調査について

##### ○議長（柏井 洋一議員）

日程第10、各常任委員会の閉会中の所管事務の継続調査についてを議題とします。

各常任委員長から、会議規則第75条の規定により、お手元に配付してあります、所管事務の調査事項について、閉会中の継続調査の申出があります。

お諮りします。各常任委員長からの申出のとおり、閉会中の継続調査とすることにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者多し）

##### ○議長（柏井 洋一議員）

異議なしと認めます。よって、各常任委員長からの申出のとおり、閉会中の継続調査とすることに決定しました。

#### △ 日程第11 議員派遣予定の件について

##### ○議長（柏井 洋一議員）

日程第11、議員派遣予定の件についてを議題とします。

議員派遣については、お手元に配付してあります議員派遣予定表のとおり、議員を派遣したいと思います。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者多し）

##### ○議長（柏井 洋一議員）

異議なしと認めます。よって、議員派遣予定表のとおり、議員を派遣することに決定しました。

追加日程のため、しばらく休憩します。再開は11時30分より再開します。

休憩 午前11時18分

---

再開 午前11時30分

##### ○議長（柏井 洋一議員）

休憩前に引き続き会議を開きます。

追加日程についてお諮りします。

お手元に配付したとおり、追加日程第1を日程に追加したいと思います。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者多し）

○議長（柏井 洋一議員）

異議なしと認めます。よって、お手元の日程表のとおり、日程を追加することに決定しました。

△ 追加日程第1 議案第23号 令和3年度天城町一般会計予算補正（第11号）について

○議長（柏井 洋一議員）

追加日程第1、議案第23号、令和3年度天城町一般会計予算補正（第11号）についてを議題とします。

本案について、提案理由の説明を求めます。町長は自席においてお願いいたします。

○町長（森田 弘光君）

それでは、議案第23号ですが、令和3年度天城町一般会計予算補正（第11号）について、その提案理由のご説明を申し上げます。

内容につきましては、繰越明許費に世界自然遺産対策費を追加し、子育て世帯臨時特別給付金事業費の上限額を変更しようとするものでございます。

以上、提案理由についてご説明申し上げます。ご審議のほど、よろしくお願ひ申し上げます。

○議長（柏井 洋一議員）

これから、質疑を行います。質疑はありますか。

○12番（前田 芳作議員）

内容を、ちょっと説明してもらえます。

○企画財政課長（福 健吉郎君）

お答えいたします。

このたび、令和2年度予算におきまして、ごめんなさい。それでは、今、お手元の第3表、繰越明許費補正の表の変更箇所についてご説明申し上げます。

左の番号2番目です。総務管理費の中に世界自然遺産対策費313万7千円の繰越しということでございます。

これ、手数料で20万円、手数料といいますのは、松原登山道入りロゲートに木を、木柱を立てる経費でございます。

それと、工事請負費が293万7千円、これにつきましては、その門扉、ゲートと、及び中にある水道課のコンクリートタンクの上にデッキを作成する経費でございます。この分で合計で313万7千円ということでございます。

6番目の児童福祉費の子育て世帯臨時特別給付金事業費、前回までの議決で50万円でしたが、これを100万円に引き上げたいということでございます。

それでは、その世界自然遺産対策費でございますが、令和3年度天城岳登山道附帯施設整備事業として、門扉のゲートと、あと、先ほど言いました展望デッキを作成するというので、町単事業で発注いたしたところでございます。

しかしながら、その資材の搬入が遅れるという見込みがございました。当初は1月の26日に契約発注したわけなんですけど、当初は3月の20日頃搬入して、施工が大体1週間から10日ということで予定しておりましたが、その資材が3月31日の到着ということになりまして、今回、年度内完成が難しいということで繰り越すものでございます。よろしくお願いたします。

#### ○12番（前田 芳作議員）

今、建設経済の、先ほど、委員長の報告にもあって、当議会の意見として出していますが、繰越明許費が多額であるということで計画性を持ち、単年度執行に最大限努力すべきであろうと一点目から指摘を受けているわけです。

ぜひ、もう少し、この計画をするのはいいんだけど、ですから発注の仕方です。ただ1月にやれば、2月、3月でしょう。そうすると、入札をしたと思いますが、請け負った業者は、それから資材を注文したり、いろんな時間もかかる。それから、資材の、その単価も要するに見積りを取ったりすることがありますよね。そういったことで、もうこれは、材料のとにかく入荷が遅れるのは、もう、遅れたその理由は分かるんですけど、もう少し皆さん方の発注が早ければ、私は繰越明許にならなくて済むと思うんです。

そこら辺の努力をもう少ししていかないと、繰越しが、ずっと重なって、単年度で終わるのも次年度まで、2年かけて工事が終了する、そういう予算が執行できない、そういう結果になっていると思うんです。

もうちょっと、やっぱりそういったところを請け負う、最近は週休2日制、これも我々というか、業界のほうに、いろいろ通達が来ているんです。雨降れば休み、そして週休2日も取れば、はっきり言えば、月に10日しか仕事ができないような状況もあるんです。

そういうことがあるもんですから、もう少し発注の仕方です。これも、各事業課、心がけていかないと、品物が来れば、すぐ10日ぐらいで終わる仕事でしょうけども、こういう形で、議会でまた追加議案として出てくる。これは皆さんでもう少し検討して、町長もあれですが、もう少し訓辞して、事業の在り方をもう少し見直すべきだと思います。しっかり取り組んで、今後、いつていただきたい。

#### ○町長（森田 弘光君）

議会の皆さん方には、大変、また、ある意味ご心配をおかけしております。

こと今回の3月第1回定例会の中で、一般質問の中でも、このことが議論されました。いわゆる繰越明許費の件数、明許の件数が多い、そしてまた、金額も多額であるということ、ただいま、その委員長報告にもあったとおりでございます。

そしてまた、一般質問の中でも議論させていただいて、そしてこれから前準備、そして早期発注、早期完成ということに努めていきたいということをお話ししたところでございます。

これから、今、前田議員のお話のように、しっかりと肝に銘じて仕事に取り組んでいきたいと思っております。ありがとうございます。

#### ○企画財政課長（福 健吉郎君）

先ほどのご指摘、申しわけございませんでした。言葉不足でございました。

その町の単独事業につきましては、昨年度、5月、6月ぐらいに環境省のほうと協議していたところでございました。ですので、早い段階で発注ができるものというふうに踏んでおりましたが、その国立公園内に、当初はコンクリートタンクについては環境省が施工するという方向で走っておりましたが、そのコンクリートタンクの所有が天城町ということで、環境省では整備できないということになりまして、それでは町のほうでやりましょうということになったところです。

その後、その国立公園内の事業の執行協議、このようなものが必要となりまして、環境省と協議をしまりました。それで、書類等をやり取りしながら、結果的にゴーサインが出たのが1月の14日でございます。それから、許可が下りたのが3月の10日とかになるんですが、許可が下りて早急に入札業務に入ったところでございます。

先ほど、その資材の到着が遅れというのが、やはりコロナ禍におけるその製造品の調達の難しさ、こういったものがあつたようでございます。

これからこのような繰越事業、我々、財政を預かる身としては減らしていきたいというふうに考えております。このたびは申し訳ございませんでした。

#### ○12番（前田 芳作議員）

資材が遅れる、コロナ禍で全世界とも船の荷役をする人員もいないということで、外国から輸入品もなかなか来ない時代なんです。そういったことを踏まえて、もう少し、何年も言われ続けていますから、少し皆さんのほうで、再度こういう発注をするのはどうしようかということで、真剣に取り組んでいかないと、毎年毎年膨れ上がってきますので、そこら辺は総務課長、全職員で、課長にそういう申し伝えをして、事業がスムーズにいくように、今後していただきたいと思えます。

以上です。

○10番（松山 善太郎議員）

今の前田議員の発言に追加をしておきたいと思います。

仕事が遅れる、県や国に頭を下げる、当たり前と思っただけではありません。恥と思いなさい、恥と。仕事が遅れる、自分の責任で遅れる。今、言ったのも、もうちょっと勉強すれば、国立公園だから、その木一本も動かさちゃいけないわけだから、そこに何かやるとなったら環境省のせいだけにじゃなくて、自分なんかも研究すればいい、前もって。木一本切れないわけだから、国立公園は。

そういうのを、後で言い訳を考えるんじゃないで、県に頭を下げる、国に相談するのを、もう一回言いますよ。恥と思いなさい、恥と。やっつけるぐらいの気概で、国や県をやっつけるぐらいの気概で仕事を進めてほしいと思う。お互い同じ自治体ですから、県も天城町も。

県知事が殿であれば、森田町長も殿なんだから、もうちょっと大事に、あっちこっち、へいこらへいこらさせないでよ。ひとつ心構えをしっかり持って、余り繰越しがないように、ぜひ頑張ってもらいたいと思います。

以上です。

○議長（柏井 洋一議員）

ほかに質疑はありませんか。

○4番（奥 好生議員）

この6項目めの子育て世帯臨時特別給付金事業費50万円の増額なんですけど、分かりやすい説明をお願いします。

○長寿子育て課長（森田 博二君）

お答えいたします。

子育て世帯臨時特別給付金50万円から100万円に増額した理由ということですが、10号補正のほうで10名分、100万円を補正させていただきました。

その時点では、50万円は令和3年度で執行予定、50万円については繰り越して4月に申請が来る可能性がありますので、50万円は令和4年度に給付するという予定でしておりましたが、3月8日の日、ちょうど議会開会の日であります、県のほうから連絡がありまして、今後の見込みでの増額の交付決定を行うことは国のほうは予定していないということが、連絡がありました。

今後の見込みというのは、新生児、生まれた子供は3月31日までの子供が対象になりますので、どうしても見込みになってしまうんですけど、それは令和3年度の交付としては、予定はしていないということでありました。

ですので、じゃあ、どうするんですかと訪ねたところ、4月以降の執行にしてく

ださいということでありましたので、今回、50万円、50万円で組んであった分を繰り越し、全額4月以降の支給ということをお願いするものであります。

○議長（柏井 洋一議員）

ほかに質疑はありませんか。

（「質疑なし」と呼ぶ者多し）

○議長（柏井 洋一議員）

これで質疑を終わります。

これから、討論を行います。

（「討論なし」と呼ぶ者多し）

○議長（柏井 洋一議員）

討論なしと認めます。

これから、議案第23号、令和3年度天城町一般会計予算補正（第11号）について採決します。

お諮りします。本案は、原案のとおり可決することにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者多し）

○議長（柏井 洋一議員）

異議なしと認めます。よって、本案は原案のとおり可決されました。

以上で、本日の日程は全部終了しました。

本定例会で付された事件は、全て終了しました。

これで、本日の会議を閉じます。

令和4年第1回天城町議会定例会を閉会します。

閉会 午前11時45分

地方自治法第123条第2項の規定により、ここに署名する。

天城町議会議長 柏井 洋一議員

天城町議会議員 上岡 義茂議員

天城町議会議員 松山善太郎議員

地方自治法第123条第2項の規定により、ここに署名する。

天城町議会議長

天城町議会議員

天城町議会議員